#特殊詐欺はすぐそばに　#山形県から特殊詐欺被害をなくしたい

特殊詐欺による高額被害発生!!

R8 － ⑩

危険 県内で「ニセ警察詐欺」による被害が発生（約1,000万円）



※イラストはイメージです。

【被害者】
　天童市居住　70歳代　女性
【被害額】
　約1,000万円（指定された口座に現金振込）
【被害概要】

■令和8年8月21日頃、被害者宅に電話があり、夫が出たところ、「北海道の郵便局職員」を名乗る男から「あなたが送り主の荷物に他人名義のキャッシュカードが入っていた。犯罪に巻き込まれているかもしれないので旭川警察につなぐ。」などと言われました。

■続いて「旭川警察署の永瀬」を名乗る男に替わり、「投資詐欺犯人があなたと奥さんからキャッシュカードを買ったと言っている。資金洗浄の疑いがあり、奥さんとも話したい。」などと言われました。

■その後、女性が永瀬とLINE等で連絡を取ったところ、「差押状」や女性名義のキャッシュカードの画像が送られてきたため、本当の警察と思い込みました。

■さらに永瀬から、「このままではあなたの財産が差し押さえられる。安全な口座に移す必要がある。」などと言われ、永瀬の指示で開設した新規口座を経由して、指定された口座に現金約1,000万円を振り込みましたが、後日、警察から振込について被害の確認を受けて、被害に気付きました。

ズバリ だまされないための注意点　～こんな時…それは詐欺！～

◎警察官がビデオ通話やSNS等で警察手帳や令状を見せることはありません！

◎警察官が電話やSNS等を通じて捜査名目に現金を要求することありません！

◎電話でお金の話が出たら、一旦電話を切り、家族や警察に相談を！



注目! 『詐欺電話』をブロック！　～そなえあれば、被害なし！～

【犯人からのアポ電（国際電話）を受けない方法】
◎自宅の固定電話は「国際電話利用休止」手続きを！
◎スマートフォンは「警察庁推奨アプリ」をダウンロード！



ダウンロード・利用は無料

詐欺対策 by NTTタウンページ　Lite 詐欺バスター Lite TREND

ダウンロードはこちらから

山形県特殊詐欺被害撲滅推進協議会

R8. 11. 6